

下水道事業経営研究会（第 10 期）の内容

下水道事業経営研究会（第 10 期）では、

- ・横浜市下水道事業中期経営計画 2022（以下、中期 2022）の振り返り及び次期の計画策定に向けたご意見をいただきます。
- ・人口減少社会や八潮市の道路陥没事故等を踏まえ、本市の下水道システムの今後の方向性等についてご意見をいただきます。

○ 調査研究及び審議事項について

「横浜市下水道事業中期経営計画」は、持続可能な事業運営に向けた実行計画であり、市政全般の基本計画である「横浜市中期 4 か年計画」と同様に 4 か年を計画期間としています。

第 10 期の経営研究会では、中期 2022 の 3 年目における進捗状況の確認と振り返りの実施状況に対するご意見をいただくとともに、次期の計画策定に向けた骨子や素案などについての御意見をいただきます。

また、人口減少社会や八潮市の道路陥没事故等を踏まえ、本市の下水道システムについて、老朽化対策や代替機能の確保など、今後の方向性等についてご意見をいただきます。

令和 8 年 5 月頃に、本市の下水道システムについてのご意見等を提言としてとりまとめ、今後の本市下水道事業に活かしていきます。

R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
中期経営計画 2022		次期の計画		
	△ → 研究会 (第 10 期)	10 期 報 告	△ - - - 研究会 (第 11 期)	11 期 報 告

<経営研究会（第 10 期）開催予定> ※

開催回	時期	主な議題
第 1 回	7 年 5 月 8 日	次期の計画策定に向けた考え方、下水道管路の維持管理の現状と八潮市の道路陥没発生後の対応状況報告
第 2 回	7 年 7 月	中期 2022 振り返り、次期の計画骨子案及び指標、本市下水道施設の現状と課題等報告
第 3 回	7 年 11 月	本市下水道施設の今後の方向性
第 4 回	8 年 2 月	次期の計画素案、本市下水道施設の今後の方向性
第 5 回 (最終)	8 年 5 月	第 10 期研究会報告について (まとめ)
	8 年 7 月	市長あて報告

※ 開催予定 (回数、時期、議題) は、審議課題等により変更する場合があります。

※ 第 10 期に継続して、第 11 期の開催を予定しています。(任期については要綱改定を予定しています)